

小規模企業共済

小規模企業共済は、個人事業主(共同経営者を含む)や、会社等の役員の方が、事業をやめたり退職された後の生活の備えとする経営者の退職金制度です。

- 特色
- ①安心・確実な国の制度
 - ②掛金は全額所得控除
 - ③共済金受取方法が選べる
 - ④貸付制度も充実
- 毎月の掛金
- 千円～7万円の範囲内(500円単位)で自由に選べます。
 - 加入後も掛金月額が増額・減額できます。

問合せ先
 (減額の場合は一定の要件が必要です)
 中小企業相談所 ☎23-3131

経営セーフティー共済

経営セーフティー共済は、万一、取引先が倒産し、売掛金や受取手形等が回収困難になった時、連鎖倒産を防ぐために加入者に対し、共済金を貸付する制度です。

- 特色
- ①共済金の貸付額は最高8千万円
 - ②無担保・無保証人
 - ③掛金は税法上損金又は必要経費に算入
 - ④掛け捨てではありません
 - ⑤一時貸付金制度
- 毎月の掛金
- 5千円～20万円までの範囲で自由に選べます。
 - 加入後も月額掛金は増額・減額できます。
 - (減額の場合は一定の要件が必要です)
 - 掛金は総額が800万円になるまで積み立てられます。

問合せ先
 中小企業相談所 ☎23-3131

○掛金総額が掛金月額の40倍に達した後は、掛金の掛止めができます。

「お蔵に眠るお人形さんが目を覚まします」
 第17回

お蔵のお人形さん巡り開催

去る10月6日～11月4日までの1か月間、蔵の街大通りを中心に、巴波川周辺、例幣使街道沿いの店舗や一般のご家庭42カ所に、雛人形や下野紙人形・キャラクター人形等を飾ってお蔵のお人形さん巡りを開催した。

期間中は、人形展示の他、集印道中(スタンプリリ)や江戸からくり人形の実演が実施されるなど、人形巡りの案内地図を持った多くの観光客が、市内を散策しにぎわいをみせていた。



蔵の街とちぎ得するゼミナール開催

第1回
 栃木市商店会連合会では、10月6日～11月4日の1か月間、蔵の街とちぎ得するゼミナール(通称・まちゼミ)を開催した。

まちゼミとは、お店の人が講師となり、専門店ならではの知識や情報を、無料で教える少人数制の講座で、全国360ヶ所で開催され、新規顧客獲得の効果を上げている。今回、19店が参加し、

グルメ・健康・ファッション・つくる学ぶ・暮らしの5ジャンルで分類された45講座が実施され、講座全体で200名の参加者にぎわいをみせた。次回は、来年10月開催を予定している。



つくる学ぶ
 運転してみませんか?トクトク教習講座【(株)カシワヤ倭町店】



つくる学ぶ
 楽しく学ぶ はじめての一眼レフ【(有)片岡写真館】



ファッション
 かんたん!!♡ゆかた帯むすび♡【張玉本店】



グルメ
 はじめてのコーヒー 感じる味のちがひ【陶珈紗 -tousya-】



暮らし
 得するお買い物術を学ぶ～店内ミニツアー～【(株)東武宇都宮百貨店栃木市役所店】



つくる学ぶ
 簡単カワイイつまみ細工で髪飾り【(株)丸萬】



健康
 秋から冬にかけての温活(湯活)のすすめ【ウシク薬局室町店】

青年経営者会NEWS

る・じょーむ

Le Jeune homme

NO.371 平成30年11月10日発行 ●編集/青年経営者会

10月例会 「第38回 関東ブロック大会 埼玉かすかべ大会」に参加

去る10月26日・27日、埼玉県春日部市において日本商工会議所青年部 第38回 関東ブロック大会 埼玉かすかべ大会が開催され、当会より19名(総登録者数2,158名)が、参加した。

平成30年度 関東ブロック大会開催地テーマ

感 孚 風 動

本大会は、地域経済や社会環境が大きく変化する近年、商工業と地域社会を担う青年経済人が互いに連携の輪を拡げ、商工業の発展と豊かな地域社会の形成に果たす商工会議所の役割を認識し、その実現のために青年経済人として何をなすべきかを研究し研鑽することを目的に開催された。

26日には、第2回 定時総会・会長会議が開催され、須田会長が出席、27日には、多数の来賓を迎え、記念式典、記念講演が開催され、茂木健一郎氏を講師に、「IKIGAI ～日本人だけの長く幸せな人生を送る秘訣～」と題し講演が行われた。

率先委員長 池口 徹



記念式典開催風景 (27日)



今後の予定

- ・第38回 全国大会
「日本のひなた みやざき大会」
平成31年3日6日(水)～10日(日)
- ・第39回 関東ブロック
「茨城ひたちなか大会」
平成31年10月25日(金)～26日(土)

栃木県商工会議所青年部連合会「平成30年度 交流事業」開催

去る10月8日、真岡市において栃木県商工会議所青年部連合会「平成30年度 交流事業」が開催され、当会より8名の精鋭が参加した。

交流事業には、県内9単会の更なる交流を図ることで、栃木県としての絆を深めることを目的に“フットサル”を実施した。

運営専務 小島 圭介



開催風景



新入会員を募集しています!

青年経営者会とは…
異業種交流を通じて自己研鑽につとめます

青年経営者会は、若い経営者や次代を担う後継者の自己研鑽のために、昭和61年10月に創設されました。現在85名の会員が、活動を通じて事業の活性化と地域経済の振興を目指しています。各会員は委員会に所属し、講習会や研修など各事業を推進することになりますが、会員相互の親睦も積極的に図られ、ビジネスに結びつく情報交換も活発に行われます。個々のメリットを追求し、明日の企業経営を切り拓きましょう。